

飯南

いinan

第72号
令和5年1月20日

- 02 年頭のあいさつ
12月議会報告
可決した主な議案／秋の叙勲
- 03 陳情／令和4年度各会計補正予算
決算審査報告
- 04 一般質問
- 11 討論／採決の結果
- 12 常任委員会報告
議会活動報告／全員協議会の議題
- 14 明日を拓く



年頭のごあいさつ

飯南町議会議長 早樋 徹雄



明けましておめでとうとございます。新しい年を迎え、町民の皆様のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年はロシアによるウクライナ侵攻や円安などによりエネルギーや原材料価格の高騰など厳しい経済状況が続きました。日々の暮らしにも大きな影響を受けており、今後も予断を許さない状況が続くと思われまます。一方、食料やエネルギーの確保ということがいかに重要かを改めて考えさせられました。

また、新型コロナウイルス感染症は収束の目途は立ちませんが、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るウイズコロナに移り、活動制限が緩和の傾向にあります。こうしたウクライナ情勢やコロナ禍など暗い影から抜け、安定した世界が訪れることを強く願うものです。

本年が皆様にとりましてご健勝で幸多く希望に満ちた年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

小野 覺さん 秋の叙勲と受賞

小野覺さん(真木)は、6期24年間の永きにわたり、赤来町議会議員、飯南町議会議員を務められました。

この間、議長や副議長を歴任されるなど、地方自治の発展に大きく貢献された功績により、11月3日に秋の叙勲を受賞されました。



令和4年

12月定例会を終えて

12月6日から16日までの11日間で開催

コロナ禍が長期化するなか、ウクライナ情勢や急速な円安の影響で諸物価は高騰し続けており、生計や経営は一層厳しさを増している。

国は対策として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」に加え、「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を創設した。この交付金による生活支援を速やかに町民に届けるとともに、本町独自の経済対策を議決した。

地方公務員法の改正により、町職員の定年が現在の60歳から65歳に8年かけ段階的に引き上げられる。

また、県人事委員会勧告を受け、議員報酬と特別職および職員給与に関する各条例の改正を議決した。

可決した主な議案

認定

令和3年度飯南町一般会計、各特別会計歳入歳出決算及び各公営企業会計決算の認定

条例関係

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定など7件

予算

令和4年度飯南町一般会計補正予算(第6号)など11件

陳情

国に対し、「再審法改正(刑事訴訟法の一部改正)に向けた審議促進を求める意見書」の提出を求める陳情

〔陳情者〕

日本国民救援会島根県本部 会長 中尾 光良

〔付託委員会〕

総務厚生常任委員会

〔審査の結果〕

継続審査

松本中部地区内で持続可能な農業を実現するための頭首工、水路等の改修工事を求める要望

〔陳情者〕

松本中部集落営農 代表 梶原 耕

〔付託委員会〕

教育経済常任委員会

〔審査の結果〕

採択

〔令和4年度 各会計補正予算〕

電気・ガス等価格高騰による管理施設の光熱水費、町内福祉施設への電気代等高騰に対する支援など2340万円の増額、畜産経営緊急支援事業(畜産飼料高騰に伴う支援期間延長分)1830万円の増額、肥料価格高騰対策事業(農家に対する肥料価格高騰に対する支援)880万円の増額など

一般会計 9790万円 増額

会計名	補正予算額	予算総額	
一般会計	9790万円	90億970万円	
特別会計	国民健康保険事業	163万円	6億5425万円
	介護保険サービス事業	15万円	3433万円
病院事業会計	852万円	12億9487万円	
簡易水道事業会計	861万円	3億9760万円	
下水道事業会計	601万円	5億4327万円	

決算審査報告

決算審査特別委員会

委員長 景山 登美男

審査の対象

●令和3年度飯南町一般会計歳入歳出決算書

●令和3年度飯南町国民健康保険事業外2件の特別会計歳入歳出決算書

●飯南町病院事業会計・飯南町簡易水道事業会計及び飯南町下水道事業会計各決算書

審査意見

実質公債費比率は9.4%、将来負担比率は45.5%と、いずれも早期健全化基準を下回ってはいるが、今後も限られた財源のもとで、効率的かつ効果的な事務事業の執行に努め、財政の健全化に取り組みたい。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策と災害復旧に振り回された一年であったが、町民への生活支援とともに地域経済の活性化に尽力があったことを評価したい。

町債

令和3年度末の町債残高は109億2千7百万円で、前年度末に比べ3

億4千万円増加している。事業の優先度を勘案しながら事業平準化に努められたい。

事務事業実施の見直し

住宅などの設計業務については、本町の自然、気候、風土などを熟知した業者へ委託するよう検討されたい。

頓原地域の道路維持補修管理業務は、頓原基幹支所が担っている。本来は建設課が担うべき業務であるので、建設課に一本化して実施されたい。

街路灯の更新

連担地を中心に139基の街路灯が設置されている。設置から30年近く経過し、老朽化が顕著である。防犯灯を含め更新について早急に検討されたい。

スクールバスの運行

スクールバスの利用区域は、概ね学校の統廃合条件によるものと思われる。そのため、特に小学校の通学において不公平な区域が見られる。現状を検証し、抜本的な改善を検討されたい。

一般 質問

令和4年 12月定例会



飯南高校への支援を

高橋 英次 議員



「簡易水道事業計画」として、中長期の計画を立て実施している。今年度策定中で、最優先に取り組む事業として盛り込む予定だ。令和6年度の事業として更新を実施したい。

A 優先して取り組む

町長塚原隆昭

Q 石綿管の更新は

平成30年の一般質問で、赤名地区連担地内に残っている石綿管の今後の対応を問うた。

「飯南町公共施設等総合管理計画」に基づき適切に管理運営するとの答弁だった。実施状況を問う。

Q 飯南高校記念の森(仮称)の進展は

飯南高校テニスコート整備の折、山林所有者の方々のご協力によって、広範囲な樹木の伐採などで環境整備ができた。令和元年の同僚議員による一般質問で、その一部を「飯南高校記念の森」として活用することを問うている。

答弁は「高校を介して本町を応援する人材を増やすことが重要で、大変良いアイデアだ。高校や卒業生会と協議し、前向きに検討する」であったが進展は。

A 高校のシンボルに

町長塚原隆昭

協議、検討は進んでいない。整備できれば、高校のシンボルとして後世に残り、高校の未来につながる取り組みだと再確認した。飯南高校にとってプラスに、町にとって大きな財産となるよう進めていく。

Q 介護職の移住・定住促進を

本町では、副町長を先頭に福祉施設の人材確保について検討していると聞いているが、なかなか進まない。年少人口の維持、子育て世代が安心して生み育てる環境の整備も重要だが、子どもより老人が増えている事実からすれば、老人の居場所づくりの方が喫緊の課題だと思う。

これまで、都会で定年退職した人への「家・庭・畑付き」の紹介や、「生きがい村づくり」を提案したこともあるが、知恵とアイデアを生かして、いかに人集めをしていくかを考えてほしい。まちづくり推進課を中心に



A まちづくり推進課を核に

町長塚原隆昭

介護職場の人材不足は、町内事業所の共通した課題であると認識している。各事業所では、人材確保の取り組みが懸命に行われている。

今後は、まちづくり推進課を核として、横の連携をしっかりと図りながら、移住・定住施策を推進するとともに、人材確保対策、人口減少対策に取り組むたい。

定住人口増加に工夫を

内藤 眞一 議員



Q 脱炭素と移住・定住

定住の促進には、若者や都会暮らしの方が、働きたくなる職業、住みたくなる環境が必要だ。

県内自治体では、地域の資源や特徴を生かしながら、脱炭素社会の実現に取り組んでいる。谷地区の水力発電所は、数年前JAから本町に譲渡したいとの話があったが、財政的な問題から断念した。

国は、電力不足と二酸化炭素削減対策として、再生可能エネルギーの生産と活用を推進している。そこで「ふるさと融資制度」を活用して、JAの水力発電所を取得してはどうか。雇用の場の確保にもつながると思うが。

A 補助金活用で推進

町長塚原隆昭

移住・定住施策を進めて行く上で、働き場の確保は重要な課題だ。



赤名小水力発電所(谷)

谷地区の小水力発電所は、「脱炭素」のため有効に活用すべき施設であると考えているが、コロナ禍における物価高騰の影響により、民間企業での検討が進んでいない。

国は、脱炭素社会の実現のため、地方自治体への積極的な財政支援を打ち出している。「今がチャンス」ととらえ、国の補助金を活用した民間との連携、脱炭素社会の実現に併せた移住・定住施策の推進を図りたい。

Q 月根尾寮の拡充は

飯南高校寮生は現在50名である。山崎前町長が「飯南高校の存続は飯南町の浮沈に関わる重要課題」とまですった存続問題であるが、寮など受け入れ環境の拡充が重要だ。

県立高校ではあるが、飯南町の我らの高校として、月根尾寮の拡充支援は出来ないか。

A 交流施設併用の寄宿舍整備を

町長塚原隆昭

県立高校は県での整備が本来の姿であり、寮の増築を県に要望しているが「県立寄宿舍は、県内生徒の入居が目的で、県外生徒の増加を理由とした新増築は考えていない」として、月根尾寮建設以降は、県による寄宿舍整備は行われていない。

一方では「市町村が整備した公共的施設を、県立高



飯南高校月根尾寮

校生の住まいとして活用する場合の運営費補助は、必要な予算を確保の上、適切に対応していくとする県の考えから、以降県内では市町の交流施設を「みなし寮」としている。

本町も交流施設を併用した寄宿舍を整備したい。

一般質問

令和4年 12月定例会



堆肥センターの環境充実を

平石 玲児 議員

物価高騰の中で、化学肥料も高騰している。政府はその対策として、化学肥料の低減に取り組み農業者に肥料費支援をすることにした。そのため見直されているのが堆肥だ。

本町の堆肥センターは、施設の老朽化による受け入れ態勢の低下や、製品の保管場所に困っている。堆肥のペレット化は、製品量が圧縮できるため保管効率が良くなるし、運搬や散布に係る労力を削減できる。

本年施行された「みどりの食料システム法」でも、化学肥料使用量の30%低減が求められている。

堆肥センターの増改築や新設及びペレット機械の導入を如何に考えるか。

Q 堆肥センターの改修を

A ペレット機導入を

町長塚原隆昭

堆肥センターは老朽化のため、平成29年度に施設の大規模改修を行い、最大能力で堆肥製造を行っていた。「みどりの食料システム法」に基づく取り組みを進めていく上では、今後堆肥の需要はより一層高まってくる。

町内で発生する畜産糞尿は町内で堆肥化して活用することが望ましいが、町内の牛の飼養頭数が見通せないため、増改築や新設は考えていない。

ペレット機械については、来年度にも導入できるような検討を進めている。



飯南町堆肥センター

Q 公用車の適正管理と更新基準を

A 更新ルールを徹底

町長塚原隆昭

本町は、公用車の適正管理のために利用率、稼働率を把握しているか。

長期の使用は維持管理費が増え、故障による事故の可能性が高まる。車両更新基準を策定し、確実に車両を更新すべきではないか。

環境保全に配慮した公用車は何台所有しているのか。

今後は、災害時に電源車として活用できる電気自動車やハイブリッド車などを導入すべきだ。

公用車は既にシステム化され、車両の使用頻度や使用者、時間などは管理できるようにになっている。稼働率は算出していない。

町が保有している一般車両については、概ね10年を経



役場公用車車庫

過するものや、10万キロを超過する車を更新の対象としている。

消防車、除雪車、町営バス、スクールバスなどは、年次的な更新計画により更新している。

環境に配慮した車両は現在5台であるが、SDGsや脱炭素に取り組み中、今後は災害時にも有効である電気自動車を導入したい。



インボイス制度に反対を

伊藤 好晴 議員

Q インボイス中止を

本町で、インボイス制度の影響を受ける事業者数（法人・個人を問わず）は何か。

来年10月施行予定のインボイス制度は、課税事業者にインボイス（適格請求書）の発行を義務づけ、請求書に登録番号や適用税率の記載が義務づけられ、商品ごとの価格や税率が記載された書類を7年間保存する必要がある。

インボイスが発行できないと課税事業者は「仕入れ税額控除」を受けられなくなることから、免税事業者との取引を敬遠すると予想される。



影響を受ける人の数は不明。

国は、激変緩和措置も用意している。既に町村会で要求しており、町単独では行わない。

A 町単独では行わない

町長塚原隆昭

「雲南地域被害者支援ネットワーク」が関係機関などの情報共有や制度の周知などに取り組んでいる。こうした組織が機能しているということ、また条例制定に至っていないのが現状。検討を始めた。



Q 国保の均等割減免18歳まで拡充を

A 国が考えること

町長塚原隆昭

本年度から、未就学児の国保料均等割について公的負担が導入された。

私は、未就学児までの減免では不十分と考えている。子育てを助け、少子化対策を進めるためにも、医療費と同じように18歳まで支援する必要があると考え、均等割減免を拡充し、子育て支援を進めることを求める。



Q 犯罪被害者支援条例制定を

A 検討を始める

町長塚原隆昭

犯罪被害者基本法は、被害者支援は「地方公共団体の責務」と規定している。島根県内での策定済み市町村はない。島根県が現在開会中の11月定例会で検討中のことである。

本町で制定の検討もされていない理由があれば聞きたい。早急に検討を始めることを求める。

「雲南地域被害者支援ネットワーク」が関係機関などの情報共有や制度の周知などに取り組んでいる。こうした組織が機能しているということ、また条例制定に至っていないのが現状。検討を始めた。



一般 質問

令和4年 12月定例会



高齢者福祉の環境整備を

安部 丘 議員

Q 高齢者福祉のビジョン策定は

昨年12月にもこの質問をした。町政座談会や「広報いくなん」では、現状と課題を伝え、町民に理解を求める内容に止まった。町長は行政報告で「グランドデザインを本年度中に作成したい」と改めて目標を示した。余すところ3カ月だが、副町長に進捗を問う。

A 急ぎ取り組む

副町長 奥田 弘樹

各事業者の現状や課題、事業方針について、トップにヒアリングを実施。社会福祉法人には理事会に出向き直接意見交換をした。

調整が難航しており、代表者数人を選出し、月に1回の会議を重ねている。デリケートな面があるので、慎重に進めている。当初日程から遅延しており、今後はスピード感をもって取り組む。

A 医療・福祉の充実を

町長塚原隆昭

地域の方で健康長寿を目指すし、住み慣れた飯南町で安心して生活できる医療・福祉の維持・充実に全力で取り組む。

Q 思い切った政策を期待

抱える課題は様々で、計画も施設毎に異なる。だが、町が掲げるビジョンは、個別事情にとらわれ過ぎぬ高い視点の政策を期待する。

町長は「日本一福祉のまち」を如何にとらえ目指すのか。



Q 単身者住宅の追加整備を

共通課題として介護職員不足がある。解決策のひとつに外国人留学生や技能実習生の積極的採用があり、複数施設で始められると聞く。他業種へ就業された外国人は、モチベーションが高く、明るく、好結果を得ている。福祉施設でも定着すると課題解決に前進する。

一方で住居が問題だ。民間アパートのない本町が、外国人留学生やU・Iターン者を受け入れるには、単身者向け住宅の追加整備が必要だ。

自立型ケアハウスの利用希望も増加している。自由な生活を保ちつつ、ひとり身の不安を解消できるメリットは大きい。利用者の生活が充実し健康寿命がのび、介護の人的資源も有効活用できる。

これを融合した住宅整備は、地域を活性化させると思うがどうか。

A 一体的に検討

町長塚原隆昭

本町への転入希望者や若者の住まいが不足しているのは事実。まずは単身向けの住宅整備を進めていきたい。

高齢者の住まいは、高齢者グランドデザインの策定に併せ一体的に検討したい。



特別養護老人ホーム あかぎの里

頓原小中学校の坂道に安全対策を



戸谷 ひとみ 議員

Q 状況に応じた安全対策を

2m幅のロードヒーティングが稼働していた時は、年間で約230万円の電気代と約20万円の除雪費がかかっていた。この経費を削減するためロードヒーティングを新設しないと聞いていたが、昨シーズンは、除雪費と凍結防止剤散布で440万円となり増加した。

また、道路に水分がなく、雪が降る予報でない日にまで路面が真っ白になるほど凍結防止剤を散布する必要があるので疑問だ。凍結防止剤の散布条件の検証が必要ではないか。

A 経費削減の検討を

町長塚原隆昭

凍結防止剤の散布は、町道ではこの道路のみである。町は散布車を持たないで、業者へ委託している。今年度は災害対応で中断

したが、令和5年・6年と道路改良を進める。完成後は登校路側だけに散布する。散布費は相当な経費であり、削減につながる手法を検討する。

Q 防護柵で車道と歩道の分離を

「子どもたちに接触してはいけないので登校路側坂道を避け、花栗側を通る」という声もある。安全対策に不安があるから通行しにくい道路となってしまうえば、大金をかけ『改良』した意味がない。

車が衝突して子どもたちがケガをしたり、最悪の場合に死に至った時、私たちは後悔しないだろうか。一番大切にしたいといけないのは、子どもたちの安全だ。

事故リスクの高い、長くて急な坂道に、車道と歩道を分ける防護柵を設置すべきだ。



A 防護柵は設置しない

町長塚原隆昭

カラー舗装で歩道を明確にし、必要な箇所にはゼブラ表示をする。

スリップは凍結防止剤できちんと対応するが、防護柵は設置しない。

Q 町の責任をどう考えるか

この道路で事故に巻き込まれて、子どもたちが怪我もしくは命を落とした時、どうするのか。

A 道路管理に努める

町長塚原隆昭

道路管理者に過失がある場合には道路管理者の責任となり、車両を運転していた本人に責任があればその方の責任となる。

町の責任は、道路管理をしつかりすることだ。冬期間は、除雪、凍結防止剤で行って限りの安全対策を行っていく。



一般質問

令和4年12月定例会

飯南町を牛飼いのメッカに



熊谷 兼樹 議員

Q 優良牛確保対策 事業の拡充を

和牛繁殖経営の生産コストは高騰し、子牛価格の大幅な下落も続いている。生産者が対応できることは雌子牛を自家保留するぐらいだ。

そこで、本町には畜産振興策として優良牛確保対策事業がある。この事業を要望する全ての農家に対応できるように拡充することを検討してはどうか。

A 柔軟な対応が必要

町長 塚原隆昭

保留牛の選定は、優良肉用牛改良事業検討会による審査のもと決定している。

これまでの実情は、予算で決めた10頭分を基本としていた。本来、保留すべき優良牛は予算で決めた頭数で線引きすべきではない。

必要であれば補正予算で措置するなど、柔軟な対応

が必要だ。

Q 国産粗飼料の増産は急務

国産粗飼料の増産は急務だ。現状の地域資源から考えれば、稲わらの利用とWCS増産が最も現実的だ。

町長の考えはどうか。

A 検討を指示

町長 塚原隆昭

両方とも町内で取り組める可能性があると考え、担当課に検討を指示している。



飯南町秋季畜産共進会の模様

Q 牛飼いの就農環境整備を

私は、この町を牛飼いのメッカにしたい。牛飼いを始めやすい環境を整えば、牛飼いを夢見る人たちが本町へ移住し就農するのではないか。

その就農環境の整備として、施設園芸支援として行っているリースハウス団地整備事業と同様の仕組みが牛舎に対応できないか。

A 事業化を検討

町長 塚原隆昭

リースハウスの仕組みは、町が補助事業を活用して施設整備をし、町の負担部分を一定期間リース料として就農者が納め、期間終了後施設は就農者の所有になるものだ。

新規就農者の初期投資を抑える方策として、事業化の可能性を検討したい。

Q 返還不要の奨学金制度を

美郷町では、ふるさと納税を財源に活用して、返還不要の応援金制度を創設するとの報道があった。この方法をどう思うか。

A 人口減少対策として検討

町長 塚原隆昭

ふるさと納税を財源にすることは、納税が確約されたものではなく不安はあるが、発想としてはおもしろい。

町では、給付型奨学金について以前から検討しており、今は医療従事者確保対策として職種を絞っている。財源だけの問題ではなく、人口減少対策として検討したい。

討論

議案第68号
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

反対討論 伊藤好晴議員
60歳に達した以降の給与額が原則7割水準とされることには問題があり反対。

議案第77号
飯南町議会議員の議員報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について

反対討論 伊藤好晴議員
改正する時期ではなく反対。
賛成討論 熊谷兼樹議員
人事委員会で県下の公民格差を調査した結果であり、町民の理解を得られる。

賛成討論 高橋英次議員
後継者である若い人に出て欲しい。その土壌をつくるためにも賛成。

議案第78号
飯南町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対討論 伊藤好晴議員
町民の現状を鑑みると行うべきではない。
賛成討論 高橋英次議員
コロナ禍でも町政運営に尽力されており賛成。

議案第79号
飯南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対討論 安部誠也議員
本町の公民格差は「ハムが高い」と認識しており、町民の理解を得られない。
賛成討論 伊藤好晴議員
町民の給与をリードしてきたのが町職員給与であり引き上げは必要。

議案の採決結果は次のとおりです。

採決の結果

[12月定例会]

件名	結果	伊藤好晴	熊谷兼樹	内藤眞一	高橋英次	安部誠也	景山登美男	安部 丘	平石玲児	戸谷ひとみ
令和3年度飯南町一般会計、各特別会計歳入歳出決算及び各公営企業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の高齢者部分休業に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の定年等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町定住促進賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町病院事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町簡易水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町議会議員の議員報酬及び費用弁償支給条例の一部改正	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○
飯南町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○
飯南町職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和4年度飯南町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和4年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和4年度飯南町病院事業会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和4年度飯南町簡易水道事業会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和4年度飯南町下水道事業会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○

[陳情の採択結果]

松本中部地区内で持続可能な農業を実現するための頭首工、水路等の改修工事を求める要望	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[臨時会(11月7日開催)]

令和4年度(交付金)頓原除雪車庫新築工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯南町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ●:反対



教育経済 常任委員会

委員長：熊谷兼樹 副委員長：安部誠也
委員：伊藤好晴 内藤真一 高橋英次

常任委員会報告

総務厚生 常任委員会

委員長：景山登美男 副委員長：平石玲児
委員：早樋徹雄 安部 丘 戸谷ひとみ



令和4年度 飯南町一般会計補正予算(第6号)

和牛繁殖農家経営継続応援金 217万円

和牛子牛市場での取引価格が5月以降急激に下落した。この経営環境の激変は、農家の自助努力で対処することは難しいことから、激変緩和措置として対象の畜産農家に応援金を交付する。

応援金の額や交付対象の絞り込みについて疑問視する意見があったが、和牛改良組合の緊急要望に対し、町単独で応える支援策であることから早急な対応を求めた。

学習支援館運営事業 21万円 図書館経常管理費 18万円

両方とも来島拠点複合施設の電気代高騰による増額である。

電気料は、施設全体で支払いをしているものを、使用面積で按分し予算計上されている点に多くの意見がでた。

面積による按分では、施設利用状況の実態が予算に反映できない。施設を管理する担当課で一括して支出処理の方が事務負担の軽減にもなるとの提案をした。

関係する部署と検討するとの回答を得た。

J-クレジット制度活用推進事業 145万円

CO₂排出権取引で、当初の予定数量(88トン)が完売したため、J-クレジットの追加認証を受けるための業務委託費。

現状は、初期費用を投じているため赤字である。今後の販売促進策による効果と認証可能な町有林の推定利用可能量を勘案しながら、安定した取組みを求めた。

また、販売収益が出た場合、里山(耕地に隣接する林地)整備の補助事業創設を求める意見があった。



間伐によって整備された林

令和4年度 飯南町一般会計補正予算(第6号)

【歳入】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金 1710万円

福祉事業所電気代等高騰支援、肥料価格高騰対策事業、和牛繁殖農家経営継続応援金、運送業支援のコロナ対策4事業の財源。



完成した八神里山住宅

【歳出】 定住促進対策事業 300万円

定住及び雇用促進助成金及び民泊開業助成金の増加見込み。

子ども等医療費助成事業 427万円

受診件数及び療育医療対象者の増加見込み。

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 151万円

オミクロン株対応及び6ヵ月から4歳の乳幼児への新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費。

地域包括ケア推進事業 480万円

町内の介護施設、障害福祉サービス施設、医療機関(薬局を含む)等への電気代等高騰に対する支援。

委員からは、支給対象施設、支給額について異論があり、審査意見を付すこととした。

【審査意見】

地域包括ケア推進事業は、県の物価高騰緊急支援事業に倣い、町も県と同一施設に同額を支給することであるが、支給対象施設の実情を十分調査検討し予算執行されたい。

全員協議会の報告

令和4年10月20日(木)

- ①燃料・物価高騰重点支援交付金事業
- ②オミクロン対応ワクチン接種
- ③島根県立大学との包括連携協定
- ④島根県原子力防災訓練等
- ⑤交流物産館iまるシェ
- ⑥頼原長谷線改良工事に伴う登校路安全対策
- ⑦あゆみの里創作館整備事業

令和4年12月15日(木)

- ①給与の改定
- ②出産・子育て応援交付金
- ③畜産経営緊急支援事業
- ④雲南地区広域観光及びふるさと市町村圏域振興事業基金の取扱い
- ⑤新型コロナウイルス感染症の対応

議会活動報告 [10月~12月]

- 10 4日 議会広報編集委員会 (紙面校正作業)
- 7日 議会広報編集委員会 (紙面校正作業)
- 12日 島根県町村議会議長会全議員研修会 (松江市)
- 13日 教育経済常任委員会
- 18日 決算審査特別委員会
- 19日 決算審査特別委員会
- 20日 決算審査特別委員会
全員協議会
- 24日 決算審査特別委員会
- 26日 決算審査特別委員会
- 28日 雲南市・飯南町事務組合議会定例会 (雲南市)
- 31日 雲南地域スポーツ交流会 (飯南町)

- 11 7日 臨時議会
- 8~10日 全国議長大会・議長研修会 (東京)
- 9日 決算審査特別委員会
- 11日 島根県中央牛共進会 (松江市宍道町)
- 16日 決算審査特別委員会
- 17日 決算審査特別委員会
議会運営委員会
- 21日 決算審査特別委員会
- 28日 決算審査特別委員会

- 12 1日 議会運営委員会 (12月定例会の提出議案、日程ほかの協議)
- 6日 12月定例会：本会議 (町長提出議案の説明、質疑、委員会付託)
- 9日 : 本会議 (一般質問)
- 12~14日 : 委員会審査
- 15日 : 委員会審査、予算特別委員会、全員協議会
- 16日 12月定例会：本会議 (委員長報告、討論、採決)
- 21日 議会広報編集委員会 (議会広報紙編集作業)
- 23日 雲南広域連合議会定例会、雲南市・飯南町事務組合議会臨時会 (雲南市)
- 27日 議会広報編集委員会 (議会広報紙編集作業)

町との関わり、楽しく自由に考える

飯南プレーパーク+α

代表 勝部 駿一さん

(島根県立農林大学校林業科2年)

副代表 星野 航さん(同2年)

山口 笑汰さん(同1年)

どのような団体ですか？

勝部 総勢8名で、町内各所で自然を生かした遊びの空間を作っています。積み木やハンモック、木工、焚火などが用意しており、参加者は食べたいものなどを持参します。



小田・真木地区の方と遊具づくり



自由な発想で集まる仲間たち

この活動を始めた理由は？

地域の人に協力してもらいながら体験活動ができるのも魅力です。

勝部 幼少期に遊んでいた場所では、地域の大人や、地元の高中生や大学生のボランティアなど、いろんな年代の方と関わりが持てました。

学校や習い事、職場以外で人との関わりを持つことが重要だと思い、飯南町でもそれができる場所があったらいいなと思ったんです。

星野 山で子どもたちが遊んだり、自然の中で子どもを育てる「森のようちえん」に興味があったし、学生も関われるのであれば、いい経験が積める

と思ったので。

山口 僕は先輩に誘われて…。最初はよくわからないなと思ったけど、3回目くらいからなんとなく様子がわかりました。

やってみてどうでしたか？

星野 「スタツフも参加者も楽しめる」がコンセプトなので、ワクワクしながら、いろんなことが実現できて楽しいし、企画・運営も楽しいです。

勝部 打合せで脱線するのが醍醐味ですね。パツとしないアイデアを口にする場所ってなかなかないですからね。そのままの形でなくても、他のものと繋がるかもしれないし、けっ



持参した食べ物を焼きます

こう何でもありなところがいいかな。

そもそも「絶対こうでないきゃヤダ」ってものはなかったから。集まる人でできるものは違うでしょうし…。

山口 今まで子どもと関わることがなかったから、子どもは苦手だと決めつけていたけど、何度か参加して、子どもやこうした活動も案外好きになれるなと思いました。

これからの目標は？

星野 飯南町との関わりしろができました。卒業後も遊びに行ける場所「学生にとっての居場所」にしたいです。

勝部 学校以外の場所で、子どもたちや地域の人とこまめに関わりを持てると思っていませんでした。卒業しても繋がりは続くし、大切にしていきたいですね。

山口 これからも参加者と一緒に楽しみながら、いろんな経験を積んでいきたいです。そして、多くの人に活動を知ってもらい、協力してもらえると嬉しいです。

募集

「明日を拓く」で取り上げてほしい会社や個人、団体、行事やイベントなどの情報をお寄せください。取材に伺います。議会報の表紙に使う写真の募集もあわせて行います。自薦他薦は問いません。皆様からのご応募をお待ちしています。
《応募先》飯南町議会事務局 0854-76-2190

今月の表紙写真



「若い人には、失敗してもいい場所が必要だと思う」とは、元大リーガーの野茂英雄氏の言葉。飯南プレーパーク+αに集う面々には気負いを感じません。自分たちが楽しいと思えることの輪を広げていこうとする姿には、町づくりの3要素である「若者・ばか者・よそ者」を感じます。年齢でなく積極的に取り組む「若者」、時には驚くアイデアを出す「ばか者」、第三者の視点で分析できる「よそ者」は、明日の町の宝かもしれません。